

## FCP だけでできる、セカンダリ・カラーコレクション

現在の FinalCutStudio には、Color という優れたカラーコレクションのソフトが付いてきます。Color では、最大 8 色までのセカンダリができたり、多種類のカラーエフェクトがかけられたり、トラッキングができたりします。

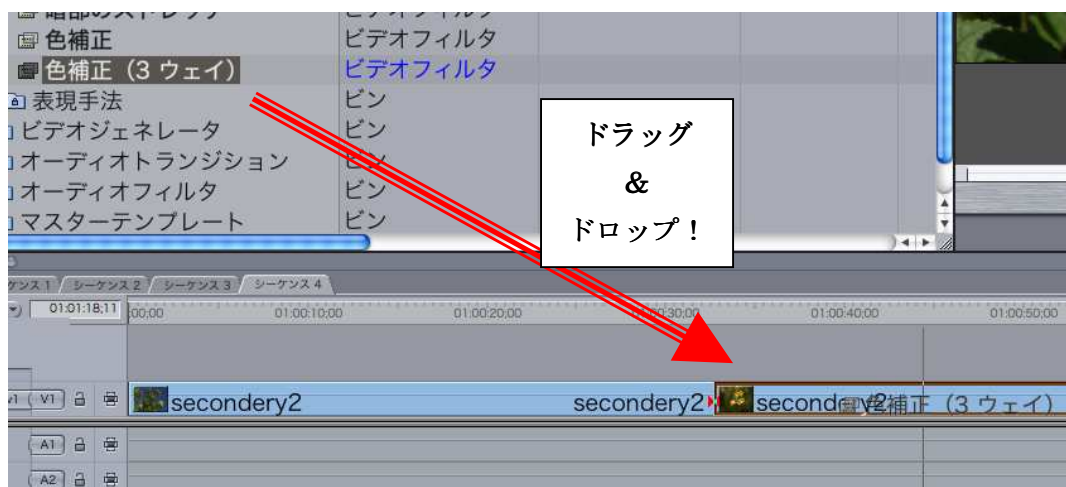
ただ、新しいソフトを覚えるのが面倒だ、と思っている人も少なからずいると思います。

そういう人のために、普段使い慣れているであろう、FCP のビデオフィルタでできるセカンダリをご紹介します。

※ただし、Color よりは精度は下がるでしょう……。

### 1. フィルタをかける

- (1) ブラウザの「エフェクト」タブ内、「ビデオフィルタ→色補正→色補正 (3way)」を見つける
- (2) タイムライン上の、エフェクトをかけたいクリップに向かって、フィルタをドラッグ&ドロップする



## 2. 画面を表示させる

- (1) タイムライン上の、エフェクトを掛けたクリップの位置に、再生ヘッドを置いておく。
- (2) タイムライン上で、エフェクトを掛けたクリップをダブルクリックし、ビューアに、シーケンスクリップとして表示させる。
- (3) ビューアの「色補正 (3ウェイ)」タブをクリックし、フィルタのパラメーターコントロールを表示する



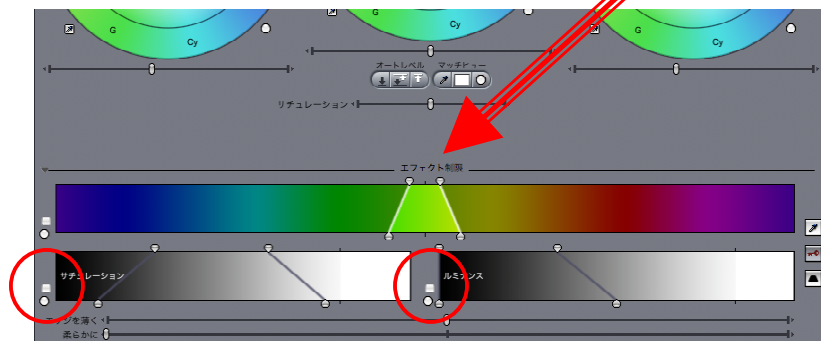
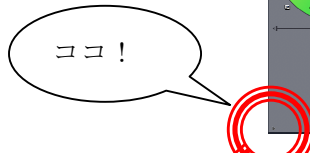
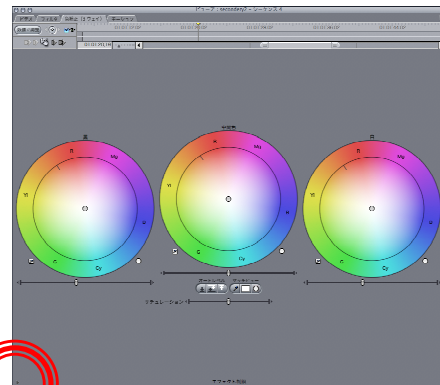
この3つの設定をきちんと行わないと、自分が調整しようとしている画面が確認できません。

色を確認せずにカラコレなんて、無理ですね？


必ず、**シーケンスクリップをビューアに出し**、**キャンバス上には、カラコレを加える部分のシーケンスの映像を出して**作業してください。

### 3. フィルタの調整

(1) 「色補正 (3 ウェイ)」画面の左下にある▼をクリックし、「エフェクト制限」パラメーターを表示させる

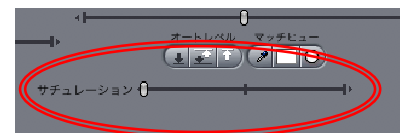


「エフェクト制限」パラメーターが表示されます。

(3) エフェクト制限の右側にあるスポイトツールをクリックし、キャンバス上の色を変えたい部分をクリックし、色を抽出する

(4) エフェクト制限画面内「サチュレーション」と「ルミナンス」のチェックを外す

(5) エフェクト制限の上部にある「サチュレーション」スライダーを左に移動する。抽出した部分の色が白黒になり、きれいに抜けているかの確認ができます。



<元の画>



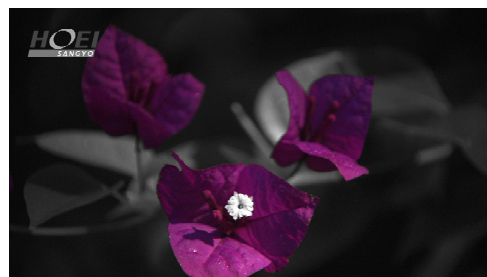
<花の色を抽出>



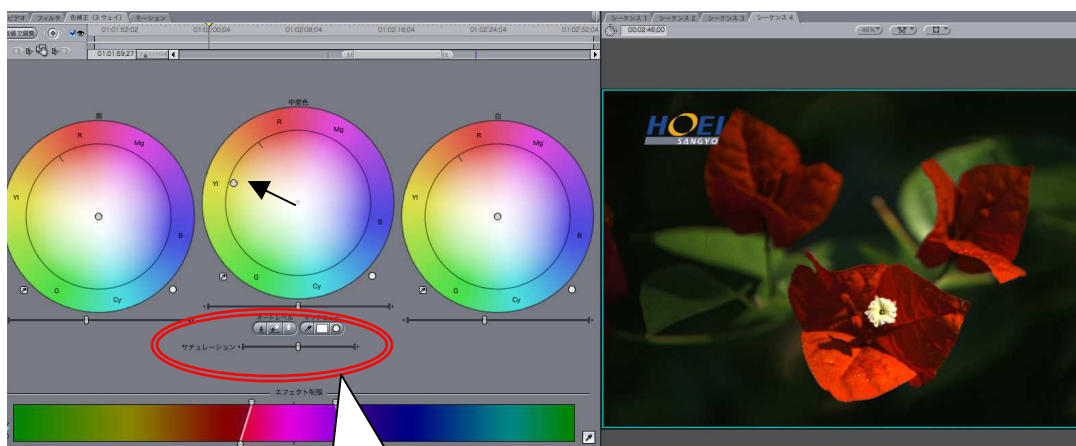
(6) エフェクト制限内の反転マーク



をクリックすると、抽出した部分の色以外が白黒になります



(7) 花の色だけを変化させたい場合、サチュレーションのスライダを元の真ん中に戻し、中間色カラーホイールの「○」をドラッグする



サチュレーションは元に戻すよ